

**一般社団法人 西部日本ボールルームダンス連盟登録のプロフェッショナル選手の皆様へ
2016年度（平成28年度）継続登録に関するお知らせ**

一般社団法人 西部日本ボールルームダンス連盟事務局

西部日本ボールルームダンス連盟に登録いただいた選手全員に継続登録のご案内をさせていただきます。同封の書面には継続登録の手続き方法等、記載いたしておりますので、よくご理解いただき継続登録費の振込み明細を登録用紙裏面に添付し、11月末日までに事務局まで返送いただき、継続登録を完了してください。

☆同封の返信封筒には必ず 80 円切手を貼って、封筒裏面には差出人の住所、氏名を記載ください。

11月末日の期限までにご送付頂いた継続登録用紙は早急に継続登録処理をし、2015年12月中旬より2016年度の競技会へのエントリーを受付開始予定です。12月以降の返信に関しては継続登録処理が遅れる可能性がございますので、出来るだけ11月中に事務局に着くように返信をお願い致します。エントリーは2016年度の昇降級後の自己級でのエントリーをお願いいたします。仮に昇降級結果がお分かりにならない選手は現在の自己級、昇降級後の予想される自己級の両方へエントリーすることをお勧めいたします。出場資格がある自己級戦のみエントリーを受理させていただきます。

尚、各選手への登録完了のお知らせは12月下旬頃より随時ご連絡させていただく予定です。完了案内が届いていなくても継続登録作業が完了すれば随時エントリーをすることができます。

西部日本ボールルームダンス連盟主催の競技大会への出場申込締切日は本年同様大会開催の一ヶ月前、前月同日となっております。入金はその併せて指定の入金日までをお願いいたします。尚、6月に行われる大阪国際選手権大会のみ一ヶ月前半の締切となりますのでご注意ください。

入金締切日にご入金いただけない場合、競技会へはご参加いただけない場合があるのでご注意ください。

出場申込締切日をすぎますと、競技大会へのエントリーおよびキャンセルはできません。出場申込締切日を過ぎたキャンセルは当日欠場と同じ扱いとなり、エントリー代金と同額のキャンセル料金のお支払いが必要となります。

また、東部日本ボールルームダンス連盟をはじめ、他広域加盟団体主催競技会の競技会への出場申込締切日は上記の限りとはいたしません。詳細はウェブサイト、シラバス等によりご確認ください。事務局までお問合せ願います。エントリー代金はエントリー後、すぐにご入金いただけますようお願い致します。

競技会に関する情報、出場者のリスト等最新情報をインターネットホームページでも公開いたしております。各種書類、競技規定等も掲載いたしております。また、各選手のエントリーの履歴および入金残高をご自身にてウェブサイト上にてご確認ください。そちらも併せてご活用ください。

何かご不明な点等ございましたらお気軽に下記連絡先までご連絡をお願いいたします。

お問合せの際にはお名前と連絡先の記載を再度ご確認ください。記載が無く、こちらからの連絡がとれない場合が多々ございます。また、携帯電話のメールにてお問合せの際にはパソコンからのメールを受信できるように設定をしてください。ご確認のほど、お願い致します。

西部日本ボールルームダンス連盟

事務局エントリー係

担当 連 龍之介

FAX:06-6608-2812

E-Mail: entry@jbdf-west.jp

http://www.jbdf-west.jp/

開催日	競技会名	プロフェッショナル			アマチュア			会場並びに主催支局
		スタンダード	ラテンアメリカン	スタンダード	ラテンアメリカン			
1月30日(土)	第14回シニア・Sシニア ダンス選手権大会			シニア W・F単 Sシニア W・T単 B級 T・F C級 W・T D級 W・(T)・F単 EF級 (W)・T・(F)単 ジュニア W・T・Q ジュニア W・T ジュニア W・T	ジュニア C・S・R ジュニア C・R	池田市五月山体育館 西部日本連盟		
1月31日(日)	第51回スクリヂナー杯争奪 ダンス選手権大会	オーブン W・T・F・Q 最終予選よりV	C級 S・R D級 C・P E級 C・R	オーブン W・T・F・Q 最終予選よりV	B級 C・P C級 S・R D級 C・S・R単 EF級 C・S・R単	池田市五月山体育館 西部日本連盟		
2月21日(日)	第77回神戸スターボール ダンス選手権大会		A級 C・S・R・P 準決勝よりJ B級 C・P C級 S・R D級 C・S E級 (C)・(R)	A級 W・T・F・Q 準決勝よりV B級 W・Q C級 T・F D級 W・T・F単 EF級 (W)・T・(Q)単 ジュニア W・T	ジュニア C・R	神戸フットジョンロード 兵庫県連盟		
3月13日(日)	第61回京都スーパースターズ ダンス競技大会	オーブン W・T・F・Q 準決勝よりV B級 W・F C級 F・Q D級 W・T E級 T・(F)	オーブン C・S・R・P 準決勝よりJ B級 S・R C級 C・P D級 S・R E級 C・(P)	B級 W・F C級 T・Q D級 T・F・(Q)単 EF級 W・(T)・(Q)単		みやこめっせ京都市勧業館 京都府連盟		
3月27日(日)	前期全関西級別 ダンス競技大会	A級 W・T・V・F・Q B級 F・Q C級 W・T D級 W・Q E級 T・(F)		C級 T・F D級 (W)・T・F単 EF級 (W)・T・(F)単 ジュニア W・T・Q ジュニア W・T	A級 C・S・R・P・J B級 R・J C級 C・S D級 C・(S)・(R)単 EF級 (C)・(S)・R単 ジュニア C・S・J ジュニア C・R	池田市五月山体育館 大阪府連盟		

2016年1月～3月 西部日本BDF 競技日程コード表(プロ選手用) 2015年11月1日現在

スタウンダード

2016年度競技会日程コード表			プロフェッショナル							
競技会 区分	開催日	競技会名	スタウンダード競技部門							
			部門		オープン	A級	B級	C級	D級	E級
			クラス 種目	コード						
西部戦	160131	第51回スクリヴナー杯争奪ダンス選手権大会	●							
	160221	第77回神戸スターボールダンス競技大会								
	160313	第61回京都スーパースターズダンス競技大会	●		●	●	●	●	●	
	160327	前期全関西級別ダンス競技大会		●	●	●	●	●	●	●

ラテンアメリカン

2016年度競技会日程コード表			プロフェッショナル							
競技会 区分	開催日	競技会名	ラテンアメリカン競技部門							
			部門		オープン	A級	B級	C級	D級	E級
			クラス 種目	コード						
西部戦	160131	第51回スクリヴナー杯争奪ダンス選手権大会								
	160221	第77回神戸スターボールダンス競技大会		●						
	160313	第61回京都スーパースターズダンス競技大会	●		●	●	●	●	●	
	160327	前期全関西級別ダンス競技大会								

※上記予定は2015年11月1日現在の予定です。登録完了後に配布される年間日程表に準ずるものとします。

※継続登録書類の提出がすんでいれば、継続登録完了案内の到着を待たずしてエントリーが可能です。

2016年度 プロフェッショナル
選手登録用紙（新規・継続・変更）

所属 西部日本ボールルームダンス連盟 年 月 日 提出
スタンダード 級 / ラテンアメリカン 級

リーダー記入欄

1	登録番号	0	4	—				2	所属支局		
3	フリガナ	-----						4	フリガナ	-----	
	氏名(通称)								氏名(本名)		
5	生年月日	西暦 年 月 日生					6		出身地		
7	現住所	〒								【TEL - -】	
										【FAX - -】	
		メールアドレス @								【携帯 - -】	
8	指導員資格	商業級 スタンダード 級、ラテンアメリカン 級									
9	所属教師協会							10	所属競技団体		
11	勤務先	名称								【TEL - -】	
		〒								【FAX - -】	
12	送付先	1 男性の住所 2 男性の勤務先 3 女性の住所						氏名			
	住所	4 女性の勤務先 5 指定住所(右記に記入する)						住所			
13	緊急FAX送付先番号										

パートナー記入欄

1	フリガナ	-----						2	フリガナ	-----	
	氏名(通称)								氏名(本名)		
3	生年月日	西暦 年 月 日生					4		出身地		
5	現住所	〒								【TEL - -】	
										【FAX - -】	
		メールアドレス @								【携帯 - -】	
6	指導員資格	商業級 スタンダード 級、ラテンアメリカン 級									
7	所属教師協会							8	所属競技団体		
9	勤務先	名称								【TEL - -】	
		〒								【FAX - -】	
10	パートナーシップを開始した年月日 年 月 日から開始										

下記には記入しないで下さい

受付年月日	年 月 日	データ入力		扱者印	
銀行振込	教師資格証明書		リーダー	パートナー	
緊急FAX	1・2・3・4・5 各種届出				

2016年度登録料金 振込み明細添付欄

※振込用紙のコピーを添付してください

エントリー代金が残っている選手は引き落としが可能です。
その際にはお手数ですが以下のチェックボックスに
チェックをいれてください。

- エントリー代金の残高があるので
本年登録費はそこから引き落としを希望します。

2016年度選手登録について

選手会への登録は競技会へ出場するための大切な手続きです。これを怠ると競技会にエントリーできなくなります。下記の注意をよく読んで期限を守って手続きしてください。

記

① 提出期限

2015年11月30日 必着

② 提出書類

- ★ 選手登録用紙（原本1枚・コピー1枚）
- ★ 銀行振込のコピー（登録用紙の裏面に貼り付けてください）
※尚、エントリー代金が残っていて引き落としを希望する場合不要です
- ★ 教師資格証明書のコピー（リーダー・パートナー各々）
以前提出した選手は変更のあった場合のみ提出してください

③ 登録用紙の記入について

- ★先に2015年登録済みFAXに送付した登録内容に訂正がある場合、FAX送付した用紙に赤字で訂正記入してください。手元に用紙が無い場合、同封の登録用紙に記入ください。
- ★わかりやすい文字ではっきり記入してください。
- ★クラスは来年度出場するクラスを記入してください。本年度の全試合が終わるまでクラスが確定しない選手は、今年度のクラスを記入してください。
- ★広報等送付先住所には○を、緊急FAX送付先には、FAX番号を必ず記入してください。
- ★年号はすべて西暦でお願いします。
- ★システム上、現在商業級が正しく表示されておりません。ご了承下さい。

④ 銀行振込について

- ★金額を間違えないように注意してください。

	スタンダードまたはラテンの片方だけに登録	スタンダードおよびラテンの両方に登録
西部日本BDF登録料	10,000円	20,000円
選手会年会費	10,000円	10,000円
合計	20,000円	30,000円

以上の金額はすべてカップル単位の金額です。

★ 振込先

りそな銀行 上六支店 (113) 普通口座 0177213
西部総局エントリー係 宛

- ★振込人は必ず登録番号、リーダーの名前でお願いします。
本名と通称が違う選手は通称でお願いします。
また、エントリー代残金がある場合、そちらからの引き落としも可能です。

⑤教師資格証明書について

- ★リーダー・パートナーともに提出してください。片方のみであったり、提出しない選手は登録作業を受付いたしません。
競技大会へはご出場できませんので、ご注意ください。
- ★研修証明書は1人1回しか受け付けません。
- ★試験を受けたが、まだ資格を持っていない選手は、受験したことを証明するものを提出して下さい。提出なき場合、競技会には参加できません。
- ★全ダ連の資格しか持ってない選手は、競技会には出場できません。
資格の移行処置を受けてください。

⑥書類の送付に関するお願い

- ★コピーはすべてA4サイズでお願いします。縮小はしないでください。
- ★書類は同封している返信用の灰色の封筒にいれ、裏面に住所氏名を記載し切手を貼って郵送してください。FAXやメールでは受付できません。
- ★送付先および問合せ先
〒558-0011
大阪府大阪市住吉区苅田 2-16-5-105
西部日本ボールルームダンス連盟事務局エントリー係
TEL 06-6608-2802
(土日祝日を除く 12時より 18時)
FAX 06-6608-2812
メールアドレス entry@jbdw-west.jp
※ 問合せはできるだけメール、FAX でお願いします。

⑦休会中の選手について

休会中の選手も登録用紙を提出してください。
登録用紙が提出されない選手は登録抹消されますのでご注意ください。
休会中も登録料金のお支払いは必要です。

⑧ノービス級の選手について

2010年度よりノービス級はE級へと自動的に移行されております。
他の級と同じく継続登録手続きをしてください。

2016年度 一般社団法人西部日本ボールルームダンス連盟競技規定

2015/10/15 交付

○全ての西部日本ボールルームダンス連盟所属選手は以下のクラスのいずれかに属する。

プロフェッショナル A・B・C・D・E級 の5段階

アマチュア A・B・C・D・E・F級 の6段階、ただしEF級は混合戦とする

尚、スタンダード・ラテンアメリカンの2セクションにおいて、それぞれ独立した級を所持するものとする。リーダー、パートナーは各一名ずつとし、異なるリーダー、パートナーで競技会に出場するには事前に変更届の提出が必要となる。締切が過ぎた競技会への変更は不可とする。

○当団体公認競技会の採点方法はスケーティングシステムにて執り行う

-アマチュア規定-

1. 教師資格を保持している者及びプロフェッショナルである事を声明した者
2. ダンスを踊ったり指導したりすることで、必要経費以上の報酬や出演料を得ている者
3. アマチュア選手として身分を失った選手が、その身分の回復を請願中にあるとき

上記3項目に当てはまるものはアマチュア選手として当連盟主催競技会に出場することはできない
また、アマチュア選手が報酬を得てデモンストレーションに出演する時は、出演願いを本連盟に提出しなければならない。その場合も必要経費以上に報酬を受けてはならない

○昇級規定

- ・ B級→A級 年間で決勝に4回入賞且つ3位以内に一度入賞した時、翌年度より昇級
- ・ C級→B級 年間で決勝に4回入賞した時、翌年度より昇級
- ・ D級→C級 年間で決勝に4回入賞した時、翌年度より昇級
- ・ E級→D級 年間で決勝に4回入賞した時、翌年度より昇級

※すべてのクラスにおいて8人決勝も入賞扱いとする

※B級～E級まではクラス戦のエントリー組数が100組以上の場合、

準決勝入賞も決勝入賞扱いとする（但しオープン戦は対象外）

※昇級規定は降級規定をクリアしていることを適応の前提とする

○即日昇級規定

・ C級

エントリー組数スタンダード40組、ラテン10組につき1組即日昇級

さらにスタンダード30組、ラテンは10組増える毎に1組ずつ増加、但し6組を限度とする

例：スタンダード 40組→1組、70組→2組、100組→3組、130組→4組・・・
ラテンアメリカン 10組→1組、20組→2組、30組→3組、40組→4組・・・

・ D～E級まで

エントリー組数スタンダード30組、ラテン10組につき1組即日昇級

さらにスタンダード20組、ラテンは10組増える毎に1組ずつ増加、但し6組を限度とする

例：スタンダード 30組→1組、50組→2組、70組→3組、90組→4組・・・
ラテンアメリカン 10組→1組、20組→2組、30組→3組、40組→4組・・・

・ F級

アマチュアEF級混合戦において第一次予選を突破すること

- ・タイトル戦に下位級の選手が決勝（6位まで）に残った時 または 全日本クラス競技会で準決勝に残った時
B級・C級→A級に昇級
D級・E級→B級に昇級
- ・タイトル戦で準決勝に残った時
C級→B級に昇級
D級・E級→C級に昇級

※但し、A級選手の出場が6組に満たない場合、決勝進出者のみ1階級昇級

※タイトル戦とはスクリヴナー杯・前期、後期西部日本・大阪インター・レアード杯を指す

○ポイント制即日昇級規定

アマチュアB級～E級において、競技結果に応じてスタンダード、ラテンアメリカンそれぞれにポイントを付与する。取得ポイントが合計20点に達した競技会開催日の翌々月より即日昇級とし、一つ上のクラスに参加できるものとする。取得ポイントは以下とする

- ・1位入賞10点
- ・2位入賞8点
- ・3位入賞6点
- ・4位入賞4点
- ・5位入賞2点
- ・6位入賞～準決勝入賞1点

※即日昇級した選手は、その年は出場回数・成績による規定を問わず降級しない

（即日昇級規定注釈）昇級時期および権利喪失について

E級以上の場合、翌々月より昇級後の級で出場可。出場回数・成績による規定に関係なく昇級した年は降級しない。

F級の場合、翌々月よりE級として出場可。その年内にE級としての出場がない場合、昇級権利を喪失し翌年はF級に戻るものとする。但し、9月以降の競技会にて即日昇級した場合は、出場機会の回数を考慮し年内に出場がなくとも翌年よりE級にて出場可とする。8月、9月の競技会にわたって即日対象となった場合、上記規定は最初に昇級した8月の即日昇級の権利を優先とする。

全ての級において、翌々月に昇級後の級が有効となるまでは昇級前の級で出場が可能とする
また、昇級時期が2月からとなる場合、（年度を越える為）特例として1月より昇級を認める。

○降級規定

1.成績の項

- ・A級
年間を通じて準決勝に一度も入賞しなかった時
- ・B級
年間を通じて最終予選に一度も進出しなかった時
- ・C級
年間を通じて最終予選の一つ前に一度も進出しなかった時
- ・D級、E級およびF級
クラス維持に際し成績は問わない

※上記成績は、西部日本ボールルームダンス連盟公認競技会において取めた場合のみ有効とする

※準決勝以下各ラウンドともに組数による規定は設定しない

2.回数の項

- ・A級からD級
年間を通じて4大会競技会に参加しなかった時
- ・E級
年間を通じて競技会に一度も出場しなかった時

※全ての西部日本ボールルームダンス連盟公認競技会への出場を出場回数として数える

※B級、C級選手は西部管轄内の当連盟公認競技大会の自己級戦にすべて出場した場合は降級を免除する

※西部日本ボールルームダンス連盟主催タイトル戦においてB級は48位以内入賞、

C級は第一予選突破を条件とし降級規定、成績の項をクリアしたものとする

※渡航の手続き完了の選手や出産、6ヶ月以上の入院（診断書付）の場合は考慮する

※西部日本ボールルームダンス連盟主催のタイトル戦優勝者についてはこの限りではない

ただしカップル解消の際にはその権利を失う

○他広域加盟ボールルームダンス連盟からの移籍登録規定

所属していた連盟発行の級証明を提出することにより、当連盟においても同じ級にて登録可能

○学生新規登録規定

当連盟審査員（1人でも可）の学生全日本戦最終予選進出者→C級より登録

その他の学生オープン戦準決勝進出者→C級より登録

同最終予選進出者→D級より登録

それ以外の選手はF級より登録

※登録に際し学連委員長よりの登録申請書が必要

※上記は種目総合による成績とする（単科のみでは不可）

※上記成績は成績取得競技会より1年を規定適応期限とする

○プロ転向規定

アマA級（タイトル戦入賞者）→プロB級

その他のアマA級およびB級（決勝入賞者）→プロC級

上記以外のアマ選手はプロE級から出場

※成績はリーダーが取得したものを採用する

○服装規定

スタンダード男子

・F級：平服自由（燕尾服以外は全て可）

例：スポーツシャツ、ノーネクタイ、立カラー、蝶タイ、タキシード

但しランニングシャツ又は類似についてはチェッカーが適宜指導する

・E級：正装 又は 平服（上着、ネクタイ着用）

・D級以上：正装

※F級・E級共に学生服可

ラテンアメリカン男子 及び スタンダード・ラテンアメリカン女子

・クラスを問わず自由

○その他の規定

・エントリー組数が6組に満たない競技の場合、その競技を中止する場合がある（但し、ジュニア・ジュブナイルは除く）

・オープン種目はE級以上の登録選手から出場可能とする（F級登録選手は出場不可）

・ベーシック競技にて、チェッカーから二度違反を指摘された場合、得点に関わらず次のラウンドには進出できない。

また、決勝にて違反を犯した場合、成績に関わらず最下位とする

-スーパーシニア・グランドシニア・シニア規定-

○参加資格

スーパーシニア競技会：リーダーの年齢が 65 歳以上

グランドシニア競技会：リーダーの年齢が 55 歳以上

シニア競技会：リーダー、パートナーの年齢が共に 35 歳以上

尚、登録料金は有料登録選手（自己級 E 級以上）は無料とし、無料登録会員は別途発生するものとする
新規登録の際には資格を証明する年齢確認が取れる身分証のコピーの提出を必要とする

また、競技会開催当日の年齢を参加資格とする

○級種別

スーパーシニア、グランドシニア、シニア共に、自己級と同じ級とする

○競技規定

当連盟公認競技会においてスーパーシニア、グランドシニア戦で決勝に入賞した場合、
自己級降級規定において準決勝入賞成績を収めたことと同等と扱う

-プロフェッショナル規定-

○昇級規定

規定得点（年間で 26 点より）

1 位：10 点

2 位：8 点

3 位：6 点

4 位：4 点

5 位：2 点

6 位：1 点

・ B 級→A 級に昇級時

規定得点の取得と 2 位以内に 1 回以上入賞する事

なお、競技の回数が 6 回以上のとき規定得点がさらに 3 点ずつ加算される

例：6 回→29 点 7 回→32 点 8 回→35 点 9 回→38 点 ……

・ C 級→B 級に昇級時

規定得点の取得と 3 位以内に 1 回以上入賞する事

なお、競技の回数が 6 回以上のとき規定得点がさらに 1 点ずつ加算される

例：6 回→27 点 7 回→28 点 8 回→29 点 9 回→30 点 ……

・ D 級→C 級および E 級→D 級に昇級時

規定得点の取得

なお、競技の回数が 6 回以上のとき規定得点がさらに 1 点ずつ加算される

例：6 回→27 点 7 回→28 点 8 回→29 点 9 回→30 点 ……

・ 西部日本ポールルームダンス連盟主催のタイトル戦

（スクリヴナー杯・西部日本・大阪インター・レアード杯）に下位級の選手が決勝に残ったとき（6 位まで）

B 級及び C 級→A 級に

D 級及び E 級→B 級に

・ 準決勝に残ったとき（全員）

C、D 及び E 級は一階級昇級

※ただし降級規定をクリアしていることを昇級の条件とする

○降級規定

1.成績の項

A 級

- ・年間を通じて自己級の準決勝に 2 回入賞しなかったとき
- ・全日本クラス競技会は 48 位入賞で自己級の準決勝に 1 回入賞とする
- ・下記成績を取めた場合は自己級の準決勝 2 回入賞に相当するものとする

当連盟公認連盟主催オープン戦、クラス戦競技会	決勝進出
西部日本ボールルームダンス連盟主催タイトル戦	準決勝進出
当連盟公認全日本クラス競技会	準々決勝進出

※但し、競技会当日の出場組数により準決勝からラウンドが始まる場合、準決勝進出 1 回とは認めない。
決勝進出のみ有効とする。

また、A 級の出場組数が 12 組に満たない場合、3 位以上入賞を決勝進出とする。

※他広域加盟団体局主催全日本クラス戦においては A 級が 12 組以上出場を条件とする。

B 級

- ・決勝に一度、もしくは準決勝に二度入賞しなかったとき

C 級

- ・準決勝に一度も入賞しなかったとき

D 級

- ・降級に際し成績を問わない

2.回数の項

A 級から D 級

西部連盟公認競技会に 7 回参加をクラス維持の条件とする

ただし 5 回を上限とし、義務の有る競技会の半数以上は西部管内の競技会に参加することとする

※当連盟主催タイトル戦および加盟連盟主催オープン戦は出場回数に含める

(渡航、出産の手続きを完了した選手は省く)

- ・オープン戦と自己級戦の競技が同日に行われる場合、必ず自己級戦に参加した上でオープン戦に出場のこと
- ・新規登録で年度途中から出場の場合、登録時点からその年末までの義務のある競技会の過半数が対象となる
- ・統一全日本戦に関しては出場回数のみ成績として考慮する

※当連盟主催のタイトル戦優勝組については上記 2 項目に関係なく降級対象としない

※産休申請を完了したものは提出年と翌年の合計 2 年間において上記 2 項目を取めるものとする

○その他の規定

ベーシック競技にてチェッカーから二度違反を指摘された場合、得点に関わらず次のラウンドには進出できない。
また、決勝にて違反を犯した場合、成績に関わらず最下位とする

-全国大会への選手選考基準-

○基準

- 1.全国ランキング 96 位まで
- 2.選考する日より一番近いタイトル戦の決勝 又は 準決勝を優先とする (クラスに関係なし)
タイトル戦：スクリヴナー杯・前期、後期西部日本・大阪インター・レアード杯
- 3.次は順次近いタイトル戦の決勝者 (クラスに関係なし)
- 4.順次近い当連盟加盟連盟主催コンペの決勝者 (A 級のみ)
- 5.順次近いタイトル戦の準決勝者 (クラスに関係なし)
- 6.順次近い加盟連盟主催コンペの準決勝者 (A 級のみ)
- 7.残っている A 級選手より (1.タイトル戦の最終予選 2.加盟連盟主催コンペの最終予選 3.出場回数等)
- 8.それでも満たない場合 B 級の得点数上位より選考する

※一年前の同大会の権利は消滅する

※選考対象競技会申込締切日直近の大会までを選考基準の対象とする

※選抜される権利を有する選手が何らかの事情でパートナー変更の場合はその権利が白紙に戻され新たに
選考し直される

※項目 3～6 までは過去一年をさかのぼる

-ベーシックフィガー・ルーティン-

○スタンダード

- ・JBDF 発行ボールルームダンステクニック書を全て基準とする
- ・チャート部分、先行、続行及発展に記載されているフィガー及ルーティンは使用可
- ・フィガーの最終歩を変化させて使用する事は可
- ・フィガーの途中で他のフィガーに接続しての使用は不可
- ・註) の部分は使用可

○ラテンアメリカン

- ・JBDF 発行ラテンアメリカン書を全て基準とする
- ・チャート及先行、続行及発展に記載されているフィガー及ルーティンは使用可
- ・フィガーの最終歩を変化させて使用する事は可
- ・フィガーの途中で他のフィガーに接続しての使用は不可
- ・註) の部分は使用可
- ・アームについては組合った腕、手以外のフリーアームの高さは自由 (ラテンアメリカン書厳守)

-その他記載なき事項について-

上記規定に記載なき事項に関しては随時公正に運営委員会にて検討し、規定に加筆するものとする